



楽 楽

平成 29 年 7 月号

広報担当：B 近藤鉦

<http://asahikon.sakura.ne.jp>

◆練習スケジュール◆

月 / 日		会 場	時 間	備 考
7月	16日(日)	旭丘公民館	19:00~21:00	
	22日(土)	//	//	
	29日(土)	//	//	
8月	6日(日)	尾張旭市文化会館	13:00~16:30	特練(ホールでの練習です)
	12日(土)	お盆休暇のため、練習はお休みです		
	20日(日)	旭丘公民館	19:00~21:00	
	26日(土)	//	//	
9月	2日(土)	瀬戸合唱フェスティバル(リハーサル) 《瀬戸市文化ホール》		詳細は後日お伝えします
	3日(日)	瀬戸合唱フェスティバル出演		詳細は後日お伝えします
	10日(日)	旭丘公民館	19:00~21:00	
	16日(土)	//	//	
	24日(日)	//	//	
	30日(土)	//	//	
10月	7日(土)	//	//	
	14日(土)	//	//	
	21日(土)	中央公民館 (305)	//	
	28日(土)	旭丘公民館	//	

(注) 備考欄 P練習=パート練習 V.T.=ヴォイストレーニング 特練=特別練習 です。

※ V.T. とは = 全団(男・女)で取り組む、トレーナー指導による発声練習です。

※ P練習とは = パート単独での自主練習です。(通常練習の補足です)

★ 第5回尾張旭ミュージックフェスティバルについての皆さんの感想 ★

7月1日(土) 尾張旭市文化会館

順不同です

ソプラノ

もっと多くの団体が参加するといいですね。

アルト 中畑チズ子

震災はとてつもない大きなものを奪っていった。

失って初めて気付く事のできる、あたり前の日々の幸せ。

忘れようとしても忘れられない喪失感。

でもまわりを見れば自然は少しずつ生きようとしている。

唄をうたうことで少しでも慰めが得られたらと思う。

「群青」と「ほらね」の詩に魅せられた。このような唄を歌える！仲間がいる！

『人間は 元来強し 土用の芽』 金子青銅

アルト 吉原直子

おつかれさまでした。今日のテーブルステキ、気持ちいいです。

ひとみ先生の暗譜の進め方、ピアノの聴かせどころを教えて下さったり、その曲を心にしみ込ませて下さるご指導に感謝します。ありがとうございます。

アルト

何力所かまちがえそうなところもありましたが、何とかクリアでき、歌いきることができました。

どんどん力が入っていくので、時々、気持ちを落ち着かせるように心がけました。

早い時期に歌詞は覚えたのですが、やはり間近になるとボロがあちこち出てきて、完ぺきとはならないものですね。

テナー 田坂雄一

体調が思わしくなく、今回は練習不足で、なんとか当日までの暗譜を間に合わせたつもりでしたが、若干不安な部分があり反省。

次回ステージに向け、覚え直しの為の自習をやり直します（…というつもりなんだけど、先生の指揮で、練習の中で覚えていかないといけないのですよね…）。

ソプラノ

暗譜がしっかりできていませんでした。今回から表情を出せるようにしようと思い、少し努力しました。先生方に何度もヴォイトレ、特練、指導を受け、指摘された箇所の音程が下がる、上げるように、言葉をはっきり、流れるように歌う 「わたし わたしはだれ」等、気をつけて歌いました

来年の演奏会に向けてしっかり練習していきます。

アルト 伊藤雅代

リハーサルのお部屋が響きのない部屋で、出だしの響きが今一つであったように思います。客席にいた友人に、指揮者とのコミュニケーションがとれていて良かったと感想をもらいました。ホールでの本番をかさねる事で声をとばせるようになるといいなと思います。お疲れ様でした。

ソプラノ

毎度の事乍ら、暗譜がなかなか困難で、苦労しました。男声の音が聞きとりにくくて、自分の音程が正しいのか判断できませんでした。声が前へ飛んでこなかったとの事です。

ソプラノ

名古屋少年少女のママ友から、「みんなすごくよかった。『ほらね、』が一番よかった」とほめられました。いつもピッチがばつぐんの少年少女の母から言われるなんて、うれしかったです。個人としては、歌詞の不安を無くさねば、と思います。あとはみんな（Sop）の高音ロングトーンのピッチがそろうように練習したいと思います。

ソプラノ

発表する曲は少なかったのに完全に覚える事が出来ず、とてもはずかし場面もあった。次の発表会は、暗譜に全力を注いで、皆に迷惑をかけないように頑張って練習します。

アルト

本番前の練習で、先生に言われた線香花火の話で笑いすぎて困りました。楽しく歌えたのですが、やはり本番もその通りになってしまったところもありました。演奏会までには、もっとうまく歌えるように練習します。

ソプラノ ふじたみさき

フェス終了後、茶店へ急ぐ女声団員の前にキレイなお若いお嬢さんが立ちはだかる。「あの、旭の合唱団の方ですよ」「は、はあ」「聴かせてもらって・・・とても良かったです。」「まあ、ウレシイ！でも旭市民じゃなく？青いリボンの方？」「そうです。群青の方！すばらしかったです。どうしても言いたくて団員さんを探してました」これからもがんばってください・・・とかなんとか。聞けば名古屋少年少女合唱団員のお母さまとか。ウチのファンが増えたかも？カンドーです。ありがたいことです。ちなみに入団をお誘いしましたが、幼子がおられるためしばらくはムツカシイとの事。数年後に期待しましょ～。

フェスへの参加そのものに懐疑的でしたが、こういうことがあると、参加もありかな～とちと心がぐらつきます。「公開リハーサル」でもあるし・・・中身の濃いイベントにするために、文化協会に登録する団体がもっと増えるとよいですな。

反省： 昼ごはんを食べすぎて腹筋がいつも以上にうまく使えなかった。フレーズが過ぎてから注意事項を思い出す、というパターンが多発。ボケの前兆か？暗譜が完全でなかったせいかな？緊張感が無さすぎたか？・・・今後の反省点といたします。

ベース 近藤鉦太郎

リハーサルの「ほらね、」でテヌートは言い直す感じでとの注意があり、本番で気負ったか、したを噛んでしまい、痛くて少しの間歌えませんでした（反省）。暗譜は不完全でしたが、先生の口や表情、動作をみているとなんとかないと、気持ち良く歌えました（甘い）。

テノール 長江秀樹

全体を通して言えば今回のステージは長く感じました。

練習不足で曖昧な箇所もあり、自信を持って歌えない部分もありました。テナーパートの人数が少なかったのでよけいにプレッシャーを感じました。次回はこれを反省材料として臨みたいと思います。また練習中のフォーレですが、自分には難易度が高く大変ですが、気長にやっていきたいと思っています。(楽譜のテナー・ベースが分けて書いていない部分があり、わかりにくい)。

テノール 合瀬弘正

自身、本日の暗譜での演奏に自身がありませんでしたが、ありがたいことに石川先生の暗譜練習で何とか、めどがつかしました。結果は無論 100%ではありませんでしたが、観客に、なにがしら伝えられたと思います。技術的には、いろいろ課題はありますが今後も旭混声は技術の向上を目指しつつも、何かを伝える合唱をやっていきたいと思った次第です。

ベース 酒井敦智

暗譜に苦労しましたが、何度か特練を組んでいただいたおかげで随分たすかりました。演奏も無事に出来て良かったとホットしています。今回は息子夫婦と孫が聞きにきてくれ、すごく良かったと言われ、孫からは3番目の曲が好き かったよ良かったと褒められました。でも、男性はもっと明るい顔をしたらといわれました(怖いそうです)、曲によって表情もつくっていききたいですね。

ベース 池戸利彦

4曲の暗譜と発声は自分の力を超えていましたが、やり遂げた感いっぱいでした。それもひとえに指揮をとっていただいた神谷先生、石川先生のおかげと、感謝の気持ちいっぱい演奏を終えさせていただきました。続けて発声の体作りがんばりまーす。

アルト 酒井富子

合唱仲間の友人が「良かったよ！曲目も 暗譜であったことも！
特に良かった曲は「夜明けから日暮れまで」とのことでした。
6月の合唱祭で歌ったことで自信をもって歌えたのですね。
尾張旭市民合唱団の演奏を客席で聴きたかったです。()

悲しいお知らせです。

アルトの水野真弓さんがお亡くなりになりました。

中日新聞の報道によれば、4日正午ごろ、尾張旭市南原山町赤土の信号機のある県道交差点で、自転車で横断していたところ左から来た軽自動車にはねられ、病院に搬送されましたが約9時間後に脳挫傷などでお亡くなりになった、とのことでした。

合唱団での熱心な真弓さんの活動ぶりを振り返るとき、私たちは仲間を失った悲しみに沈みますが、生き生きと美しい清らかな歌声を天国に届けられればと思います。

真弓さん、安らかに眠りください。



今日のつぶやき

声を集めなければ…、合わせなければ…とよく耳にします。しかし、声は顔と同じで人それぞれです。十人十声です。声の大きな人、小さい人、ビブラートのある人、音の高さで歌い方が変わってしまう人…。その人その人の発声のレベルによってもバラバラです。

では、どうしたら合うのでしょうか？声を似せるのではなく、フレスのタイミング、子音のタイミング、休符のタイミングなど、タイミングを合わせる。また、音程を合わせる。さらに指揮に合わせる…。そうです。合唱は「合わせて歌うこと」なのです。

声の大きな人も、そうでない人もしっかり歌い、神谷先生の指摘は、全員が自分の指摘ととらえ、直そうとしてほしいものです。まだまだ発声や歌い方に私自身も含めて課題があり、さらに発声に完璧はなく、フ口でも発声指導は受け続けるとききます。個人個人が今後も課題に取り組んでほしいと思います。

皆さんが楽しく演奏会をおえるためにも団員ひとひとり、他人のことより自分のことを振り返り、頑張してほしいと思います。

まさよ

暑気払い&打ち上げ

7月1日土曜日

第5回ミュージックフェスティバル終演後、スカイワードにて「暑気払い&打ち上げ」が行われました。石川ひとみ先生も参加してくださり 33名の盛大な宴となりました。団長の乾杯の音頭に始まり、ひとみ先生には、練習段階から本番ステージに至るまで様々な視点からのご感想をいただきました。それぞれ5つの円卓からもフェスティバルの感想が次々と語られ(A田坂さん→S紀平さん→T長江さん→S谷口さん→S岩本さん→A大沢さん→T田坂さん)、ひとつの本番を終えた達成感や安堵感を会場の皆さんで共有しました。それから美味しい料理に舌鼓をうちながらの歓談が続き、宴の後半には技術委員長の各テーブルご訪問(乱入?)があり、数々のありがたいコメントを…(技術委員長！心労がたまってたのよね、お疲れさまでした)。そして、副団長の締めのお言葉は、既に来年の演奏会に向けられた意欲と準備に満ちていて、皆さん最後は気持ち引き締められましたね。

ー楽しかった打上げパーティ終了ー

(S 高橋)

★ホームページ 便りです。



!!!「書き込み広場」に気楽に記入してください。!!!

ちょっと確認…です

今後、ホームページの更新を行うにあたり、演奏会やいろいろなイベントの際に撮影した写真をネット上に公開する機会が増えると思います(ほとんど全体写真ですが)。

もし、「どんなに小さくても」、また「画素が荒くてぼけていても」、自分のうつっている写真がネット公開されるのは困ると仰る方は、広報係までお知らせください。ご本人とわからないような対処方法を検討いたします。

練習日誌をなくして書き込み広場に統一しました。練習計画は広報を参照ください。

なお、6月10日は愛知県合唱祭でした。

7月1日は尾張旭市ミュージックフェスティバルでした。感想等は別途集めています
が、書ききれない感想等をぜひこの広場に書き込んでください。

情報募集中。ご協力をお願いします。

ホームページを見て、ご自分の持っている情報で公表したい物を連絡下さい。データなら嬉しいし、写真等の現物はふじたみさきさんをお願いします。

団員のページに飛ぶパスワードは **ohana** です。

===== tasaka-ul@na.commufa.jp =====(なお、途中の 1 は数字の1です)